

喀痰吸引等研修 プログラム

第1日目 5/10			
時間	日程	科目	時間
8:45~17:00 (休憩60分)	人間と社会	オリエンテーション	0.25
		介護職員と医療的ケア	0.5
		介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことにかかわる制度	1
	保健医療制度と チーム医療	保健医療に関する制度	1
		医行為に関する制度	0.5
		チーム医療と介護職員との連携	0.5
	安全な療養生活	喀痰吸引や経管栄養の安全な実施	2
	清潔保持と 感染予防	感染予防	0.5
		職員の感染予防	0.5
		療養環境の清潔、消毒法	0.5
第2日目 5/17			
9:00~17:30 (休憩60分)	清潔保持と感染予防	滅菌と消毒	1
	健康状態の把握	身体・精神の健康	1
		健康状態を知る項目(バイタルサイン)	1.5
		急変状態について	0.5
	高齢者及び障害児・ 者の喀痰吸引概論	呼吸の仕組みと働き	1.5
		いつもと違う呼吸状態 喀痰吸引とは	1
第3日目 5/24			
9:00~16:30 (休憩60分)	高齢者及び障害児・ 者の喀痰吸引概論	人工呼吸器と吸引	2
		子供の吸引について	1
		吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応・説明と同意	0.5
		呼吸器系の感染と予防	1
		喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認	1
		急変・事故発生時の対応と事前対策	1
第4日目 5/31			
9:00~17:00 (休憩60分)	高齢者及び障害児・者の 喀痰吸引実施手順解説	急変・事故発生時の対応と事前対策	1
		喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ・清潔の保持	1
		喀痰吸引に伴うケア	1
		吸引の技術と留意点	4
第5日目 6/7			
9:00~16:30 (休憩60分)	高齢者及び障害児・者の 喀痰吸引実施手順解説	吸引の技術と留意点	1
		報告及び記録	1
	高齢者及び障害児・者の 経管栄養概論	消化系の仕組みとはたらき	1.5
		消化・吸収とよくある消火器の症状	1
		経管栄養とは	1
		注入する内容に関する知識	1
第6日目 6/14			
9:00~15:30 (休憩60分)	高齢者及び障害児・者の 経管栄養概論	経管栄養実施上の留意点	1
		子供の経管栄養について	1
		経管栄養に関する感染と予防	1
		経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	0.5
	高齢者及び障害児・者の 経管栄養概論	経管栄養に生じる危険、注入後の安全確認	1
		急変・事故発生時の対応と事前対策	1
第7日目 6/21			
9:00~16:00 (休憩60分)	高齢者及び障害児・者の 経管栄養手順解説	経管栄養で用いる器具・器材と仕組み、清潔の保持	1
		経管栄養の技術と留意点	5
第8日目 6/28			
9:00~16:30 (休憩60分)	高齢者及び障害児・者の 経管栄養手順解説	経管栄養に必要なケア	1
		報告及び記録	1
	安全な療養生活	救急蘇生法	2
		筆記テスト	1.5

喀痰吸引等研修(演習)プログラム

第9日目 7/5		
9:00~9:30	演習オリエンテーション	
9:00~17:00	(演習) ・口腔内喀痰吸引 5回以上 ・鼻腔内喀痰吸引 5回以上 ・気管カニューレ内部の喀痰吸引 5回以上	8 休憩を 含む
第10日目 7/12		
9:00~17:00	(演習) ・胃ろう・腸ろうによる経管栄養 5回以上 ・経鼻経管栄養 5回以上 ・救急蘇生法 1回以上	8 休憩を 含む

実地研修プログラム

演習終了後～			
日程	科目	回数	
基本研修終了後 約3～6カ月	喀痰吸引	口腔内の吸引 10回以上	各実地研修先
		鼻腔内の吸引 20回以上	
	経管栄養	胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養 20回以上	各実地研修先